

# 高齢難聴者の 補聴器購入に補助を

難聴の方は  
市内に約 2 万人

京都府中途失聴・難聴者協会によると、全国に 1 4 0 0 万人の難聴自覚者がいます。その比率でみると、宇治市には約 2 万人の難聴者がいると推定されます。

「会話が聞き取りにくいいため人の集まりの中に入っていけず、だんだんに精彩を欠くようになっていく」「人生の途中で聴力が落ちてゆく中で、心も病み、生きていても意味もないと感じた」など難聴者の深刻な状況も伝えられています。

## 補聴器の購入に補助を

難聴者には補聴器の使用が必要ですが、補聴器には数十万円もする高額のものもあり、大きな負担となっています。

こうした中で、補聴器の購入に補助を行う自治体が増えてきています。中央社会保障推進協議会の調査（2022年4月）では、全国 5 7 の自治体が高齢者の補聴器購入のための助成制度を設けています。

こどもの補聴器購入や身体障害者認定を受けた難聴者への助成制度は全国で定着していますが、加齢による難聴者への補助へと対象が広がっています。

## 担当課を決め検討する

党議員は、東京港区など先進自治体の事例を示して、宇治市でも高齢難聴者の補聴器購入に補助をすべきだと求めました。市は、「他団体の事例などを研究したい。長寿生きがい課を中心に関係課と連携して検討する」と答えました。

党議員団は、補助制度の早急な制度化を求めています。

### 東京都港区の補助制度「港区モデル」

聞こえにくくなったなという方は、区の高齢者相談センターで相談し申請します。

次に、区と連携している補聴器相談医で受診し、補聴器が必要と認められると確認書が発行されます。

区の交付が決定すると、助成金は直接販売店に支払われます。

対象は、60歳以上で所得制限なし。（補助額の上限は、住民税非課税所帯で13万7千円、それ以外は6万8千5百円）

購入後も、認定補聴器技能者のアフターケアを受けられます。

日本共産党  
宇治市会議員団

議員団だより 2023年1月15日号  
宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所内  
TEL : 0774-22-3141(内線 2817)  
FAX : 0774-24-7884

共産党議員団へのご意見・ご相談

